

チャレンジプロジェクト①

「新規就農希望者等の育成&農地のマッチング」の仕組みづくりプロジェクト

1. 事業名：農地マッチング

2. 目 的：農地の維持と新規就農希望者を確保・育成するための支援をおこなうため。

3. 取組内容：

・都市農地貸付法の農業者への通知

➡令和 7 年度(2025 年度)農地台帳申告書送付時に「都市農地貸付法」の活用に関する文書を同封し周知をはかる。

➡令和 7 年度(2025 年度)農地台帳申告書送付時にアンケートを同封し【所有農地の賃貸借について】農地所有者の意見を聞く。

＊（令和 7 年 11 月）新規就農希望者とアンケートにて農地を貸してもよいと回答した農地所有者のマッチングを実施する。（農地：刀根山元町）

➡6 月中旬から 7 月中旬に市内全筆の農地調査を実施し、耕作状況の悪い農地所有者には適正管理を依頼するとともに、農業の継続を支援するしくみとして「都市農地貸付法」がある旨の周知をはかる。

・農地マッチングにおける他市への聞取り

➡北摂・京阪神間・大阪府下における他市への聞取りを実施する。

4. 課題と今後の展開について

【課題】

・農地貸借に関する情報を一元化し、制度の周知をおこなうとともに新規就農希望者と農地所有者とのマッチングさせる仕組みの検討。

- ・都市農地貸借法により、生産緑地の貸借が行ないやすくなっているが、農業者に十分な情報が届いておらず、生産緑地の貸借に対して慎重な農業者が多い。

【今後の展開】

- ・都市農地貸借法を踏まえ、新規就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地マッチングを推進し、生産性の向上を支援する。
- ・週末農家・農業ボランティアなど農地所有者以外による農地の保全・活用をはかる。